

使命 社会医療法人 耕和会



社会医療法人 耕和会 理事長 迫田 耕一郎
社会福祉法人 耕和会 理事長

耕和会はこの10月に創業30周年を迎えます。4月には「社会医療法人 耕和会」に認可されました。

ご支援を賜った地域の皆様や礎を築いて頂いた職員の皆様に心より感謝を申し上げます。

この節目に今一度私たちの使命を確認して、より公益性を高めるべく新たな一里塚へ向かいましょう。そう心を新たにしているところです。

人は何に苦しんでいるのでしょうか。物事がうまくいかないと苦しみます。求めるものが得られない時も、憎い人と会って暮らさなければならない時も、愛する人と離別しなければならない時も苦しみます。病にも障害にも老いて召されるまで苦しみます。生まれて来た理由は何でしょう。リレーされた愛しい命を護り幸せになることです。仕事に精を出しますが儘なりません。煩惱に四苦八苦しこの世を流転します。

お釈迦様によれば物質（色）でできた人間は、五感で刺激を受け（受）像を心に浮かべ（想）、意識して（識）欲求を遂げようとする（行）。

その旺盛な肉体と心が108つの煩惱を生じさせるのだと言います。

マズローによれば人間の欲求は生理的欲求と安全でありたいという欲求や社会的欲求など低次元の欲求から尊厳の欲求そして自己実現をしたいという欲求まで五段階もあると言います。

それがこの世に生き残ったホモサピエンスの宿命です。それにどう対応すればよいでしょう。どう対応すれば苦しみを和らげるお手伝い出来るでしょう。病や障害や老いそして死に対応する私たちの命題は鬼手仏心（技術と慈悲の心）の醸成です。同志とこれに集いそれに命を使い切ることが耕和会に授けられた使命です。

みなさまの心に安らぎが宿り益々良いお仕事がなされますように念じています。

